

<2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針等>

循環型サービスの提供をすることで環境負荷を低減し、企業の発展を目指す。
 企業が発展すれば労働環境もより発展し、従業員満足度があがる。
 従業員満足度があがれば顧客満足度もあがり、さらに企業が発展する。
 企業の発展＝環境負荷の低減率も上がる為、SDGsに寄与できる。
 この循環の恩恵を企業や個人が享受できるシステムを作り地域社会に貢献する。

<SDGs 達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGs に関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	水性塗料による色彩復活・保護事業【美彩ビーサイリカラー】	売上増加率(当社比) 2025 年 0%→2028 年 20%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	DX 化への設備投資などで、労働効率の改善を図りつつ賃金も増加させる	残業時間は 0 にするが賃金は 10%増加させる
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	今まで紙媒体であったサービスを DX 化し、運用開始する	運用開始の有無 2025 年→開発中 2028 年→運用開始、登録者 500 名

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

地元の小学校 PTA が行うバザーなどに廃材を利用した商品などを無償提供したり、運動会などの設営で重量物運搬用に車輛を貸出たりもしている。

- ・「SDGs に関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。